

目標達成計画

作成日: 平成 25年 2月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様が重度化した場合や終末期のあり方について、スタッフ間での話し合いや体制作りができていない。	体制作りや職員の心構え、必要なケアの方法等、看取りケアに必要なことを全スタッフが把握する。	医師・看護師にも協力を仰ぎ、看取りケアの事例を用いた勉強会をや定期的開催する。	3ヶ月
2	35	消防訓練も年2回行い、避難場所も把握しているが、災害に関して地域との協力体制がしっかりと築けていない。	災害に関して地域との協力体制がしっかりと築けている。	現在、自治会を通じて災害に関する協力を働きかけているが、まだ会合等に参加ができていないので、会合に出席し密に連携を取っていく。	3ヶ月
3	14	他事業所(他グループホーム等)との情報交換会ができていない。	同じ地区にある他グループホーム等との情報交換会が定期開催できている。	同じ地区にある他グループホーム等と連絡を取り、情報交換会を2、3ヶ月に1回は開催できるように話し合いをおこなっていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。